

令和8年 第1学年国語科年間指導計画・評価計画

月	単元名	時数	評価規準	評価方法
4	言葉に出会うために ・朝のリレー ・声を届ける ・野原はうたう ・書き留める ・言葉を調べる ・続けてみよう	5	(1) ・声の強弱、間の取り方、言葉の調子、声の高さを工夫しながら音読している。 ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。	ワークシート 発表 テスト
			(2) ・目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	ワークシート・発表・テスト
			(3) ・音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして音読しようとしている。	振り返りの記述
	1 学びをひらく ・はじまりの風 ・季節のしおり春 ・【聞く】情報を聞き取り要点を伝える ・言葉1 音声の仕組みや働き ・話の構成を工夫しよう 一枚の写真をもとにスピーチをする ・漢字1 漢字の組み立てと部首 ・漢字に親しもう1	11	(1) ・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。	ワークシート スピーチ テスト
5			(2) ・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。 ・目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 ・自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えている。	ワークシート スピーチ テスト
			(3) ・場面の展開や心情の変化などについて、描写を基に積極的に捉え、着目した表現や心情の変化について話し合おうとしている。 ・話の構成を粘り強く考え、学習の見通しをもってスピーチをしようとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ワークシート 行動観察 振り返りの記述
	2 新しい視点で ・ダイコンは大きな根？ ・ちょっと立ち止まって ・情報整理のレッスン 比較・分類 ・情報を整理して説明しよう ・発見したことをわかりやすく書く ・言葉2 指示する語句と接続する語句	11	(1) ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。 ・指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。	ワークシート 作文 テスト
			(2) ・文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。 ・目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にして書いている。 ・書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。	ワークシート 作文 テスト
6			(3) ・文章の中心的な部分と付加的な部分について積極的に捉え、これまでの学習を生かして筆者の説明の工夫を伝え合おうとしている。 ・情報の整理のしかたについて理解を深め、集めた材料を粘り強く整理し、学習の見通しをもってわかりやすく説明する文章を書こうとしている。 ・積極的に指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めようとしている。	ワークシート 行動観察 振り返りの記述
	3 言葉に立ち止まる ・空の詩 三編 ・【書く】詩の創作教室 ・言葉3 さまざまな表現技法 ・比喩で広がる言葉の世界 ・文法への扉1 言葉のまとまりを考え	8	(1) ・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法、単語の類別について理解している。	ワークシート 作品 テスト
			(2) ・文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 ・根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	ワークシート 作品 テスト
7				

9	よう ・ 文法 1 言葉の単位 ・ 語彙を豊かに ・ 心情を表す言葉			・ 文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。	
		(3)		・ 詩の構成や展開、表現の効果について積極的に考え、学習の見通しをもって詩を創作しようとしている。 ・ 積極的に比喻や単語の類別の前提となる言葉の単位について理解しようとしている。	ワークシート 行動観察 振り返りの記述
	情報×SDGs ・ 情報収集の達人になろう ・ コラム著作権について知ろう	5	(1)	・ 比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。 ・ 読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	ワークシート
	いつも本はそばに ・ 読書を楽しむ ・ 本の中の中学生 ・ あと少し、もう少し ・ 西の魔女が死んだ ・ 読書案内 本の世界を広げよう ・ コラム 本との出会い ・ 季節のしおり 夏		(2)	・ 日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 ・ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。	ワークシート
			(3)	・ 引用のしかたや出典の示し方について積極的に理解を深め、今までの学習を生かして収集した情報を基に考えたことを書こうとしている。 ・ 読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを進んで理解し、今までの学習を生かして本の魅力や感想を伝え合おうとしている。	ワークシート 行動観察
	4 心の動き ・ 大人になれなかった弟たちに…… ・ 星の花が降るころに ・ 項目を立てて書こう ・ 案内文を書く ・ [推敲]読み手の立場に立つ ・ 言葉 4 方言と共通語 ・ 聞き上手になろう ・ 質問で話を引き出す ・ 漢字 2 漢字の音訓 ・ 漢字に親しもう 2	17	(1)	・ 比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。 ・ 共通語と方言の果たす役割について理解している。 ・ 漢字の音・訓について理解し、熟語を正しく読んだり、同じ熟語の音・訓の読み方を使って短い文を作ったりしている。	ワークシート 案内文 話し合い テスト
			(2)	・ 場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉え、内容を解釈している。 ・ 目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 ・ 読み手の立場にたって、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。 ・ 必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている	ワークシート 案内文 話し合い テスト
			(3)	・ 登場人物の心情の変化などについて、描写を基に積極的に捉え、学習の見通しをもって考えを伝え合おうとしている。 ・ 必要な情報を積極的に集めて整理し、学習の見通しをもって案内文を書こうとしている。粘り強く文章を推敲し、案内文を書き改めようとしている。 ・ 進んで質問しながら話の内容を捉え、学習したことを生かして話を引き出そうとしている。 ・ 積極的に共通語と方言の果たす役割について理解しようとしている。積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ワークシート 行動観察 振り返りの記述
	5 筋道を立てて ・ 「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ ・ 思考のレッスン 1 意見と根拠 ・ 根拠を明確にして書こう ・ 資料を引用して報告する ・ 漢字に親しもう 3	15	(1)	・ 原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・ 比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。 ・ 単語の類別について理解している。 ・ 事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート 作文 テスト

11	・ 文法への扉2 ・ 言葉の関係を考えよう ・ 文法2文の組み立て ・ 聴きひたる 大阿蘇 ・ 季節のしおり秋		(2)	・ 文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えている。 ・ 根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点などを見いだしている。	ワークシート 作文 テスト
			(3)	・ 文章の構成や展開について粘り強く考え、学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。 ・ 根拠の客観性や理由づけに無理がないかを積極的に検討し、学習課題に沿って、意見と根拠の関係について理解を深めようとしている。 ・ 根拠を明確に示すことを粘り強く考え、学習の見通しをもってレポートを作成しようとしている。 ・ 今までの学習を生かして、積極的に単語の類別の前提となる文の組み立てについて理解しようとしている。 ・ 事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して使うことを通し、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート 行動観察 振り返りの記述
	6 いにしへの心にふれる ・ 古典の世界 ・ 音読を楽しむ いろは歌 ・ 蓬萊の玉の枝 ——「竹取物語」から ・ 今に生きる言葉 ・ [書く] 故事成語を使って 体験文を書こう	8	(1)	・ 古典にはさまざまな種類の作品があることを知っている。 ・ 音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、古文や漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。	ワークシート テスト
			(2)	・ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。 ・ 書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている	ワークシート テスト
			(3)	・ 古文を積極的に、繰り返し音読し、3 年間の学習の見通しをもって、古典の世界に親しもうとしている。 ・ 積極的に漢文を音読し、今までの学習を生かして故事成語を使った文章を書こうとしている。	ワークシート 振り返りの記述
	7 価値を見いだす ・ 「不便」の価値を見つめ直す ・ [書く] 筆者の主張に対する自分の意見を書こう ・ 思考のレッスン2 原因と結果 ・ 漢字に親しもう4 ・ [話し合い(進行)] 進め方について考えよう ・ 季節のしおり冬 ・ 話題や展開を捉えて話し合おう ・ グループで語り合い、ものの見方を広げる	11	(1)	・ 原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・ 比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	ワークシート 話し合い 意見文 テスト
			(2)	・ 目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。 ・ 根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ・ 話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。	ワークシート 話し合い 意見文 テスト
			(3)	・ 必要な情報に着目して、粘り強く要約し、試行錯誤しながら自分の考えを文章にまとめようとしている。 ・ 進んで話題や展開を捉え、話し合いをよりよく進めるために気をつけることについて、考えをまとめようとしている。 ・ 積極的に互いの発言を結び付けて考え、学習の見通しをもってグループで話し合いをしようとしている。	ワークシート 行動観察 振り返りの記述
	いつも本はそばに ・ 研究の現場によこそ ・ 四百年のスローライフ ・ はやぶさ2 最強ミッションの真実 ・ 読書案内 本の世界を広げよう	1	(1)	・ 読書が知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	ワークシート
			(2)	・ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。	ワークシート
			(3)	・ 読書が知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを積極的に理解し、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	ワークシート 行動観察

1 2 3	8 自分を見つめる ・ 少年の日の思い出 ・ [書く] 別の人物の視点から文章を書き換えよう ・ 漢字に親しもう 5 ・ 文法への扉 3 ・ 単語の性質を見つけよう ・ 文法 3 単語の分類 ・ 二十歳になった日 ・ 構成や描写を工夫して書こう ・ 体験を基に随筆を書く ・ 漢字 3 漢字の成り立ち ・ 一年間の学びを振り返ろう ・ 要点を資料にまとめ、発表する ・ ぼくが ここに	2 8	(1)	・ 事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・ 単語の類別、比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。	ワークシート 作文 発表 テスト
			(2)	・ 文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。 ・ 書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ・ 目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	ワークシート 作文 発表 テスト
			(3)	・ 文章の構成や展開、表現の効果について積極的に考え、学習の見通しをもって別の人物の視点から文章を書き換えようとしている。 ・ 進んで心情を表す表現とその効果について考え、学習したことを生かして筆者のものの見方を捉え、随筆を読み味わおうとしている。 ・ 粘り強く文章の構成や展開を考え、学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。 ・ 集めた材料を積極的に整理し、今までの学習を生かして要点を資料にまとめ、発表しようとしている。 ・ 積極的に単語の類別について理解しようとしている。	ワークシート 行動観察 振り返りの記述

第一学年国語科（書写）年間指導計画・評価計画

月	単元名	時数	評価規準	評価方法
4 5 6 7 9	① 読みやすく書くための楷書 漢字を分解してみよう 漢字の筆使い 楷書に調和する仮名（いろは歌） 文字の大きさと配列（俳句） 【コラム】 文字の歴史を探る	8	(1) ・ 点画の種類を確かめ、穂先の向きや筆圧などに注意して点画を書いている。漢字の筆使いに注意して書いている。 ・ 楷書に調和する仮名の筆使いや字形に注意して、整えて書いている。 ・ 文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書と楷書に調和する仮名で書いている。 ・ 漢字の書体の変遷や仮名の成立について理解している。 (2) ・ 案内状・作品を書くときに既習事項をどのように生かすか考えている。 ・ 場面や目的に応じて既習事項をどのように生かすか考えている。 (3) ・ 学習課題に沿って進んで作品を書こうとしている。 ・ 既習事項を生かして、進んで分かりやすい案内状・作文を書こうとしている。	ワークシート テスト 作品 ワークシート ワークシート 行動観察
10 11 12 1 2 3	② 読みやすく速く書くための行書 行書の特徴 行書スイッチを入れよう 点画の変化 点画の連続 書初め 年賀状の書き方 【国語】季節のしおり① 【国語】情報収集の達人になろう	12	(1) ・ 楷書と行書の違いや、漢字の行書の筆使いの特徴を理解している。 ・ 漢字の行書の点画や筆順の特徴を理解している。 ・ 漢字の行書の基礎的な書き方（点画の変化）を理解して、身近な文字を書いている。 ・ 漢字の行書の基礎的な書き方（点画の連続）を理解して、身近な文字を書いている。 (2) ・ 作品を書くときに既習事項をどのように生かすか考えている。 ・ 場面や目的に応じて既習事項をどのように生かすか考えている。 (3) ・ 学習課題に沿って進んで作品を書こうとしている。 ・ 既習事項を生かして、進んで書初めや年賀状を書こうとしている。	ワークシート テスト 作品 ワークシート ワークシート 行動観察

